

腎・泌尿・生殖器学

担当講座	泌尿器科学講座			問合せ先	泌尿器科学講座
分野責任者	小原 航 教授			連絡先	内線6705
担当教員	(泌尿器科) 小原 航 教授 阿部 貴弥 教授 杉村 淳 准教授 松浦 朋彦 助教 (産婦人科) 馬場 長 教授 小山 理恵 特任教授 庄子 忠宏 准教授 尾上 洋樹 助教				
人材育成の 基本理念	腎尿路疾患、婦人科疾患、生殖医学について基礎医学から実臨床について学び、研究および臨床に活用できる人材の育成を目指す。				
主な研究内容	腎尿路および男性生殖器の解剖および機能について理解すると共に、先天的あるいは後天的な疾患について知識を深める。腎尿路・男性生殖器の悪性腫瘍は、発生臓器によりその生物学的特性が異なっており、治療法や治療後の管理法について学ぶ。先天性腎尿路疾患は小児期・青年期における腎不全の原因疾患として最も重要であり、その早期診断や腎障害進展予防について理解を深める。腎不全の原因は多様であり、治療法も血液透析、腹膜透析、腎移植など多岐に渡っており、腎機能保全のための治療法や透析・腎移植について知識を深める。女性の外性器および内性器より発生する腫瘍の生物学的特性をよく知りその診断、治療さらには治療後の管理法について知識を深める。また、生殖および妊娠の経過、それに続く分娩、産褥と胎児、新生児との関連性について、生理、内分泌学的知識を習得する。さらに産婦人科的内分泌臓器の特徴をよく知り、その内分泌学的動態についても学ぶ。				
教育成果 (アウトカム)	教育成果				該当するディプロマポリシー
	腎尿路および男性生殖器について理解を深めるとともに、そこから発生する先天的・後天的疾患の診断法・治療法を習得する。また、腎不全の発生原因を理解し予防あるいは治療法・合併症について知識を深める。女性生殖器の解剖および機能について理解し、発生する疾患の原因・診断・治療を修得する。また、生殖・妊娠・分娩さらに産褥・新生児の意義を修得する。				1, 2, 3,4,5, 6
達成目標	達成目標			対象科目	
	(1)生命科学や、医療行為のための基本的な知識・技能を活用できる			医学概論	
	(2)計画に従って適切な研究を実施できる。			特別研究	
	(3)研究結果を適切にまとめ、発表できる			特別研究	
	(4)高い専門知識や熟練した技能・技術で、多職種連携業務に貢献できる			多職種連携チーム医療	
	(5)次世代の育成に貢献できる			特別研究Ⅰ・Ⅱ	
	(6)腎尿路の解剖・機能・生理について概説できる。			腎・泌尿・生殖医学Ⅰ・Ⅱ-1	
	(7)男性生殖器の解剖・機能・生理について概説できる。			腎・泌尿・生殖医学Ⅰ・Ⅱ-2	
	(8)腎尿路の先天的・後天的疾患の発生・診断・治療について概説できる。			腎・泌尿・生殖医学Ⅰ・Ⅱ-3	
	(9)腎不全の原因および進展予防・治療・合併症について概説できる。			腎・泌尿・生殖医学Ⅰ・Ⅱ-4	
	(10)女性生殖器の解剖・機能・生理について概説できる。			腎・泌尿・生殖医学Ⅰ・Ⅱ-5	
	(11)女性生殖器に発生する良性・悪性腫瘍の原因・診断・治療・管理について概説できる。			腎・泌尿・生殖医学Ⅰ・Ⅱ-6	
	(12)排卵・受精・着床・妊娠の経過と、発生する疾患について概説できる。			腎・泌尿・生殖医学Ⅰ・Ⅱ-7	
	(13)産科および婦人科手術に参加する。			腎・泌尿・生殖医学Ⅰ・Ⅱ-8	
	(14)生殖医学（不妊症の診断と治療）について説明できる。			腎・泌尿・生殖医学Ⅰ・Ⅱ-9	
資格取得等					
履修に関する 情報	履修申請の際には事前相談に応じる。社会人大学院生など、勤務等で講義に出席できない場合は、日程の調整に応じる。 (問合せ先：泌尿器科学講座・内線6705)。				

●在学中に履修できるカリキュラム

区分		配当年次	科目名		開講	コマ数	単位	修了までに 必要な単位	備考
研究特論	選択必修	1年	講義	腎・泌尿・生殖器学Ⅰ-1	通年	15コマ	2	20単位	※20単位以上の取得可
			講義	腎・泌尿・生殖器学Ⅰ-2	通年	15コマ	2		
			講義	腎・泌尿・生殖器学Ⅰ-3	通年	15コマ	2		
			講義	腎・泌尿・生殖器学Ⅰ-4	通年	15コマ	2		
			講義	腎・泌尿・生殖器学Ⅰ-5	後期	8コマ	1		
			演習	腎・泌尿・生殖器学Ⅰ-6	通年	8コマ	1		
			講義/演習	腎・泌尿・生殖器学Ⅰ-7	後期	15コマ	2		
			演習	腎・泌尿・生殖器学Ⅰ-8	通年	8コマ	1		
		2年	講義	腎・泌尿・生殖器学Ⅱ-1	通年	15コマ	2		
			講義	腎・泌尿・生殖器学Ⅱ-2	通年	15コマ	2		
			講義	腎・泌尿・生殖器学Ⅱ-3	通年	15コマ	2		
			講義	腎・泌尿・生殖器学Ⅱ-4	通年	15コマ	2		
			講義	腎・泌尿・生殖器学Ⅱ-5	後期	8コマ	1		
			演習	腎・泌尿・生殖器学Ⅱ-6	通年	8コマ	1		
			講義/演習	腎・泌尿・生殖器学Ⅱ-7	前期	8コマ	1		
			演習	腎・泌尿・生殖器学Ⅱ-8	通年	8コマ	1		
特別研究	必修	1年		特別研究Ⅰ（中間審査）	通年	15コマ	2	4単位	
		2年		特別研究Ⅱ（論文作成）	通年	15コマ	2		

※他分野の単位取得は分野責任者に相談の上、教務課へ連絡してください。

●各科目の授業計画

肾·泌尿·生殖器学

コード	MM12171010				MM12171020				MM12171030				MM12171040			
科目	腎・泌尿・生殖器学Ⅰ-1				腎・泌尿・生殖器学Ⅰ-2				腎・泌尿・生殖器学Ⅰ-3				腎・泌尿・生殖器学Ⅰ-4			
科目責任者	杉村淳				松浦朋彦				小原航				阿部貴弥			
担当者	杉村淳				松浦朋彦				小原航				阿部貴弥			
会場	附属病院カンファレンスルーム				附属病院カンファレンスルーム				附属病院カンファレンスルーム				附属病院カンファレンスルーム			
区分等	区分	講義	単位	2	区分	講義	単位	2	区分	講義	単位	2	区分	講義	単位	2
	回数	通年15コマ	配当年次	1	回数	通年15コマ	配当年次	1	回数	通年15コマ	配当年次	1	回数	通年15コマ	配当年次	1
主な授業内容	<基礎> 腎尿路の解剖・機能・生理について概説できる。				<基礎> 男性生殖器の解剖・機能・生理について概説できる。				<基礎> 腎尿路の先天的・後天的疾患の発生・診断・治療について概説できる。				<基礎> 腎不全の原因および進展予防・治療・合併症について概説できる。			
教育成果	腎尿路疾患の講義を受講し、基礎的知識を修得する。				男性生殖器の講義を受講し、基礎的知識を修得する。				腎尿路の講義を受講し、基礎的知識を修得する。				腎不全の講義を受講し、基礎的知識を修得する。			
到達目標	分野の達成目標 (6)				分野の達成目標 (7)				分野の達成目標 (8)				分野の達成目標 (9)			
特記事項	各講義に対する事前学修の時間は最低30分を要し、内容は担当教員に確認すること。 全講義後終了後は速やかに「受講票・履修報告書」をWeb Classにアップロードすること。 「受講票・履修報告書」の記載が不十分な場合は、担当教員がコメントをつけて返却するので、期日までに再提出すること。															
評価方法	「受講票・履修報告書」により総合的に評価する。成績は、ABCD (A:100～80点、B:79～70点、C:69～60点、D:59～0点) の4段階評価とし、ABC (60点以上) を合格とする (60点未満は再提出)。															
講義日程	時間割参照															
教科書 参考書																

コード	MM12171050				MM12171060				MM12171070				MM12171080			
科目	腎・泌尿・生殖医学Ⅰ-5				腎・泌尿・生殖医学Ⅰ-6				腎・泌尿・生殖医学Ⅰ-7				腎・泌尿・生殖医学Ⅰ-8			
科目責任者	庄子忠宏				馬場長				小山理恵				馬場長			
担当者	庄子忠宏				馬場長、尾上洋樹				小山理恵				馬場長、庄子忠宏			
会場	カンファレンスルーム				手術室/カンファレンスルーム				MFICU/カンファレンスルーム				手術室/カンファレンスルーム			
区分等	区分	講義	単位	1	区分	演習	単位	1	区分	講義/演習	単位	2	区分	演習	単位	1
	回数	後期8コマ	配当年次	1	回数	通年8コマ	配当年次	1	回数	後期15コマ	配当年次	1	回数	通年8コマ	配当年次	1
主な授業内容	<基礎> 女性生殖器概論				<基礎> 女性性器良性疾患の診断、治療				<基礎> 産科診断学 産科手術の適応と実際				<基礎> 女性性器悪性腫瘍疾患の診断、治療			
教育成果	女性生殖器の基礎的な解剖・機能・生理について概説できる。				女性生殖器に発生する良性腫瘍の原因・診断・治療・管理についての基礎を概説できる。				排卵・受精・着床・妊娠の経過と、発生する疾患についての基礎を概説できる。産科手術の適応と意義を理解する。				産科および婦人科手術の基礎的な適応と意義を理解する。			
S 目 B 標 達 O	分野の達成目標 (10)				分野の達成目標 (11)				分野の達成目標 (12)				分野の達成目標 (13)			
特記事項	各講義に対する事前学修の時間は最低30分を要し、内容は担当教員に確認すること。 全講義後終了後は速やかに「受講票・履修報告書」をWeb Classにアップロードすること。 「受講票・履修報告書」の記載が不十分な場合は、担当教員がコメントをつけて返却するので、期日までに再提出すること。															
評価方法	「受講票・履修報告書」により総合的に評価する。成績は、ABCD（A:100～80点、B:79～70点、C:69～60点、D:59～0点）の4段階評価とし、ABC（60点以上）を合格とする（60点未満は再提出）。															
講義日程	時間割参照															
教科書 参考書																

●各科目の授業計画

肾·泌尿·生殖器学

[illegible]

コード	MM12171130				MM12171140				MM12171150				MM12171160			
科目	腎・泌尿・生殖器官Ⅱ-5				腎・泌尿・生殖器官Ⅱ-6				腎・泌尿・生殖器官Ⅱ-7				腎・泌尿・生殖器官Ⅱ-8			
科目責任者	庄子忠宏				馬場長				小山理恵				馬場長			
担当者	庄子忠宏				馬場長、尾上洋樹				小山理恵				馬場長、庄子忠宏			
会場	カンファレンスルーム				手術室/カンファレンスルーム				MFICU/カンファレンスルーム				手術室/カンファレンスルーム			
区分等	区分	講義	単位	1	区分	演習	単位	1	区分	講義/演習	単位	1	区分	演習	単位	1
	回数	後期8 コマ	配当年次	2	回数	通年8コマ	配当年次	2	回数	前期 8 コマ	配当年次	2	回数	通年8コマ	配当年次	2
主な授業内容	<発展> 女性生殖器概論				<発展> 女性器器良性疾病の診断、治療				<発展> 産科診断学 産科手術の適応と実際				<発展> 女性器器悪性腫瘍疾患の診断、治療			
教育成果	女性生殖器の解剖・機能・生理について専門的に概説できる。				女性生殖器に発生する良性腫瘍の原因・診断・治療・管理について専門的に概説できる。				排卵・受精・着床・妊娠の経過と、発生する疾患について専門的に概説できる。産科手術の適応と意義を理解する。				産科および婦人科手術の専門的な適応と意義を理解する。			
S 目 B 標 達 O	分野の達成目標				分野の達成目標				分野の達成目標				分野の達成目標			
	(10)				(11)				(12)				(13)			
特記事項	各講義に対する事前学修の時間は最低30分を要し、内容は担当教員に確認すること。 全講義後終了後は速やかに「受講票・履修報告書」をWeb Classにアップロードすること。 「受講票・履修報告書」の記載が不十分な場合は、担当教員がコメントをつけて返却するので、期日までに再提出すること。															
評価方法	「受講票・履修報告書」により総合的に評価する。成績は、ABCD (A:100～80点、B:79～70点、C:69～60点、D:59～0点) の4段階評価とし、ABC (60点以上) を合格とする (60点未満は再提出)。															
講義日程	時間割参照															
教科書 参考書																

●各科目の授業計画

肾·泌尿·生殖器学

コード	MM12179010				MM12179020											
科目	特別研究Ⅰ				特別研究Ⅱ											
科目責任者	各（正）指導教員				各（正）指導教員											
担当者	各指導教員				各指導教員											
会場	各指導教員と相談の上決定				各指導教員と相談の上決定											
区分等	区分	演習	単位	2	区分	演習	単位	2								
	回数	通年15コマ	配当年次	1	回数	通年15コマ	配当年次	2								
主な授業内容	・生命科学や研究手法の基礎的な知識 ・研究計画調書の作成 ・中間審査実施				・生命科学や研究手法の専門的、発展的な知識 ・論文作成 ・最終審査の準備											
教育成果	生命科学や研究手法の基礎的な知識を身につける。研究内容の討議を行い、質問に対し、適切に答えることができる。 ＜中間審査＞ 1 年次末までに実施。 研究指導教員同席のもと非公開で実施する。研究計画調書に基づき、研究の概要及び進捗状況について口答で説明し、現在に至るまでの過程及び初期審査時の目標の達成度等について審査を受け、今後の研究の進め方について指導を受ける。				生命科学や研究手法の専門的な知識を身につける。最終審査に向けて、情報を適切に分析し、論旨を展開できる。 ＜論文作成＞ 2 年次12 月までに実施。 論文作成に向けたデータ収集や解釈、図譜の作成や記載ができ、論文が作成できる。											
S B O 目 標 達	分野の達成目標 (2) (3) (5)				分野の達成目標 (2) (3) (5)											
特記事項	中間審査の詳細は、「中間審査の手引き」を参照。															
評価方法	①受講票 ②中間審査結果				①受講票 ②学位申請論文の提出											
講義日程	時間割参照															
教科書 参考書																

【前期】 講義時間		月	火	水	木	金	土
1 限	8：50～10：20						基礎科目
2 限	10：30～12：00						
3 限	13：00～14：30						
4 限	14：40～16：10	腎・泌尿・生殖医学Ⅱ-7	腎・泌尿・生殖医学Ⅰ-6・Ⅱ-6		腎・泌尿・生殖医学Ⅰ-8・Ⅱ-8	特別研究Ⅰ・Ⅱ	
5 限	18：00～19：30		腎・泌尿・生殖医学Ⅰ-1・Ⅱ-1	腎・泌尿・生殖医学Ⅰ-2・Ⅱ-2	腎・泌尿・生殖医学Ⅰ-3・Ⅱ-3	腎・泌尿・生殖医学Ⅰ-4・Ⅱ-4	
6 限	19：40～21：10						
【後期】 講義時間		月	火	水	木	金	土
1 限	8：50～10：20						基礎科目
2 限	10：30～12：00						
3 限	13：00～14：30						
4 限	14：40～16：10	腎・泌尿・生殖医学Ⅰ-7	腎・泌尿・生殖医学Ⅰ-6・Ⅱ-6		腎・泌尿・生殖医学Ⅰ-8・Ⅱ-8	特別研究Ⅰ・Ⅱ	
5 限	18：00～19：30	腎・泌尿・生殖医学Ⅰ-5・Ⅱ-5	腎・泌尿・生殖医学Ⅰ-1・Ⅱ-1	腎・泌尿・生殖医学Ⅰ-2・Ⅱ-2	腎・泌尿・生殖医学Ⅰ-3・Ⅱ-3	腎・泌尿・生殖医学Ⅰ-4・Ⅱ-4	
6 限	19：40～21：10						

<履修スケジュール> ※各自記録してください。

【前期】 講義時間		月	火	水	木	金	土
1 限	8：50～10：20						
2 限	10：30～12：00						
3 限	13：00～14：30						
4 限	14：40～16：10						
5 限	18：00～19：30						
6 限	19：40～21：10						

【後期】 講義時間		月	火	水	木	金	土
1 限	8：50～10：20						
2 限	10：30～12：00						
3 限	13：00～14：30						
4 限	14：40～16：10						
5 限	18：00～19：30						
6 限	19：40～21：10						